

ボッシュ株式会社 電動工具事業部

ホームページ : <http://www.bosch.co.jp>
〒150-8360 東京都渋谷区渋谷 3-6-7

コールセンターフリーダイヤル

 **0120-345-762**

(土・日・祝日を除く、午前 9 : 00 ~ 午後 6 : 00)

* 携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161
をご利用ください。コールセンターフリーダイヤルのご利用
はできませんのでご了承ください。



1 609 92A 1AE

1 609 92A 1AE (2016.03)

コードレスブロワ GBL 18V-120H 型



取扱説明書

このたびは、弊社コードレスブロワをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
ご使用になります。

- ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよくお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになった後は、この『取扱説明書』を大切に保管してください。わからないことが起きたときは、必ず読み返してください。
- 充電については、『充電器の取扱説明書』を併せてお読みください。

- 本取扱説明書に記載されている、日本仕様の能力・型番などは、外国語の印刷物とは異なる場合があります。
- 本製品は改良のため、予告なく仕様等を変更する場合があります。
- 製品のカatalog請求、その他ご不明な点がございましたら、お買い求めになった販売店または弊社までお問い合わせください。



目次

●安全上のご注意	
警告表示の区分	2
バッテリー工具全般についての注意事項	2
ブロフについての注意事項	9
充電器についての注意事項	14
●リサイクルのために	
使用済みバッテリーのリサイクルにご協力ください	16
●本製品について	
用途	17
各部の名称	17
仕様	18
標準付属品	19
●使い方	
バッテリーを準備する	20
作業前の準備をする	23
作業する	27
●困ったときは	
故障かな?と思ったら	29
修理を依頼するときは	30
●お手入れと保管	
クリーニング	31
保管	31

ご安全
上意の

のリ
サイク
ルに

つ本
製
品
に

使
い
方

困
っ
た
と
き
は

保
お
手
入
れ
と
管




付

録

安全上のご注意

- ◆ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、次に述べる『安全上のご注意』を必ず守ってください。
- ◆ ご使用前に、この『安全上のご注意』すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- ◆ お読みになった後は、ご使用になる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ◆ 他の人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

警告表示の区分

ご使用上の注意事項は  危険、 警告、 注意 に区分していますが、それぞれ次の意味を表わします。




- ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が大きい内容のご注意。



- ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。



- ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、 注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

バッテリー工具全般についての注意事項

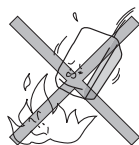
ここでは、バッテリー工具全般の『安全上のご注意』についてご説明します。今回お買い求めいただいたコードレスプロフには、当てはまらない項目も含まれています。

1. 専用のバッテリー以外を使用しないでください。

- ◆ この取扱説明書に記載されているバッテリー以外は充電しないでください。
- ◆ 改造したバッテリー（分解して、セルなどの内蔵部品を交換したバッテリーを含む）を使用しないでください。

工具本体の性能や安全性を損なう恐れがあり、けがや故障、発煙、発火などの原因になります。

2. バッテリーを火中に投入したり、加熱したりしないでください。

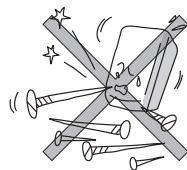


3. バッテリーに釘を刺したり、衝撃を与えたりしないでください。

4. バッテリーを分解したり、改造したりしないでください。

5. バッテリーの端子間を短絡させないでください。

- ◆ バッテリーを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。



6. バッテリーを火のそばや炎天下などの高温の場所で充電・使用・保管しないでください。

発熱・発火・破裂の恐れがあります。

7. 専用の充電器以外では、充電しないでください。

- ◆ 他の充電器でバッテリーを充電しないでください。

バッテリーの液漏れや発熱、破裂の恐れがあります。



警告

1. 正しく充電してください。

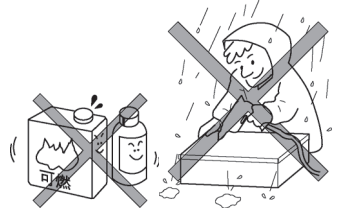
- ◆ 充電器は、定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では、使用しないでください。
- ◆ 温度が 0℃未滿、または温度が 45℃以上ではバッテリーを充電しないでください。
- ◆ バッテリーは、換気の良い場所で充電してください。充電中、バッテリーや充電器を布などで覆わないでください。
- ◆ 充電器を使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

2. 感電に注意してください。

- ◆ めれた手で電源プラグに触れないでください。

3. 作業場の周囲状況も考慮してください。

- ◆ バッテリー工具、充電器、バッテリーは、雨中で使用したり、湿った、またはめれた場所で使用しないでください。
- ◆ 作業場は十分に明るくしてください。
- ◆ 可燃性の液体やガスのある所で使用したり、



4. 保護めがねを使用してください。

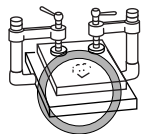
- ◆ 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

5. 防音保護具を着用してください。

- ◆ 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。

6. 加工するものをしっかりと固定してください。

- ◆ 加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手でバッテリー工具を使用できます。



7. 次の場合は、バッテリー工具のスイッチを切り、バッテリーを本体から抜いてください。

- ◆ 使用しない、または修理する場合。
- ◆ 刃物、ビットなどの付属品を交換する場合。
- ◆ その他危険が予想される場合。



8. 不意な始動は避けてください。

- ◆ スイッチに指を掛けて運ばないでください。
- ◆ バッテリーを差し込む前にスイッチが切れていることを確認してください。

9. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

- ◆ この取扱説明書、およびボッシュ電動工具カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。

10. バッテリーの液が目に入ったら直ちにきれいな水で十分洗い、医師の治療を受けてください。

11. 使用時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。

12. ご使用済みのバッテリーは、一般家庭ゴミとして捨てないでください。

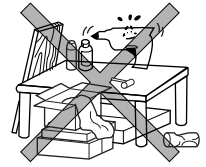
捨てられたバッテリーが、ゴミ収集車内などで破壊されてショートし、発火・発煙の原因になる恐れがあります。



注 意

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。

ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。



2. 子供を近づけないでください。

- ◆ 作業員以外、バッテリー工具や充電器のコードに触れさせないでください。
- ◆ 作業員以外、作業場へ近づけないでください。

3. 使用しない場合は、きちんと保管してください。

- ◆ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。
- ◆ バッテリー工具やバッテリーを、温度が 50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。

4. 無理して使用しないでください。

- ◆ 安全に能率よく作業するために、バッテリー工具の能力に合った速さで作業してください。
- ◆ モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。

5. 作業に合ったバッテリー工具を使用してください。

- ◆ 小型のバッテリー工具やアタッチメントは、大型のバッテリー工具で行う作業には使用しないでください。
- ◆ 指定された用途以外に使用しないでください。

6. きちんとした服装で作業してください。

- ◆ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので、着用しないでください。
- ◆ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。
- ◆ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。



7. バッテリー工具は、注意深く手入れをしてください。

- ◆ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- ◆ 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- ◆ 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
- ◆ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
- ◆ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースなどが付かないようにしてください。

8. 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。

- ◆ コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
- ◆ コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
- ◆ コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。



9. 無理な姿勢で作業をしないでください。

- ◆ 常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。



10. 調節キーやレンチなどは、必ず取り外してください。

- ◆ スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取り外されていることを確認してください。

11. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

- ◆ 屋外で充電する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

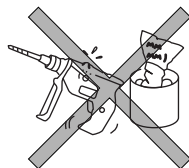
12. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。

- ◆ バッテリー工具を使用する場合は、取り扱い方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- ◆ 常識を働かせてください。
- ◆ 疲れている場合は、使用しないでください。



13. 損傷した部品がないか点検してください。

- ◆ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ◆ 可動部分の位置調整、および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響を及ぼすすべての個所に異常がないか確認してください。
- ◆ 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。
- ◆ 損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。
取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
- ◆ スイッチで始動、および停止操作のできないバッテリー工具は、使用しないでください。



14. バッテリー工具の修理は、専門店で依頼してください。

- ◆ サービスマン以外の方はバッテリー工具、充電器、バッテリーを分解したり、修理・改造は行わないでください。
- ◆ バッテリー工具が熱くなったり、異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。
- ◆ この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- ◆ 修理は、必ずお買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターにお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

バッテリー工具全般の『安全上のご注意』について、前項ではご説明しました。ここでは、ブロワをお使いになるうえで、さらに守っていただきたい注意事項についてご説明します。



警 告

1. 使用するバッテリーは、取扱説明書に指定してあるものを装着してください。
 - ◆ 指定外のバッテリーを装着すると、本体に支障をきたすばかりでなく、発煙・発火の原因になります。
2. 取扱説明書に記載されている用途以外、または能力以上の作業には、絶対に使用しないでください。
 - ◆ 発煙・発火また思わぬ事故の原因になります。
3. 雨中での作業は行わないでください。また、本体を雨ざらしにしたり、ぬれた場所に置かないでください。
 - ◆ 感電の恐れがあります。
 - ◆ バッテリーが発煙、発火、破裂する恐れがあります。
4. 作業時は、必ず保護めがね、長靴、長ズボンを着用してください。
 - ◆ 着用していないと、小石が飛散したときなど、けがの原因になります。
 - ◆ 必要に応じて、防じんマスク、滑り止め付き安全靴、ヘルメット、防音保護具（耳栓など）などの防護用具を使用することで、けがの防止につながります。
5. ノズルを、必ず取り付けてください。
 - ◆ 取り付けないと、けがの原因になります。
6. 使用する前に、近くに人やペットがいないことを必ず確認してください。また、使用中は人やペットを近づけない（3m以上離す）でください。
 - ◆ 近くにいると、風で飛ばされた物でけがをする恐れがあります。

7. 使用中に本体の調子が悪くなったり、異常音がしたりしたときは、直ちに「メインスイッチ」を切って使用を中止し、お買い求めの販売店またはポッシュ電動工具サービスセンターに点検・修理を依頼してください。
 - ◆ そのまま使用していると、事故の原因になります。
8. 誤って落としたり、ぶついたりしたときは、ノズルや本体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
 - ◆ 破損や亀裂、変形があると、事故の原因になります。
9. ガソリン、ガス、塗料、接着剤などの引火性のある危険物の近くでは、使用しないでください。
 - ◆ 引火または爆発の原因になります。
10. 吸気口や送風口に、顔や手を近づけないでください。
 - ◆ けがの原因になります。
11. 人や動物に直接風を当てないでください。
 - ◆ 事故の原因になります。
12. ブナやオーク木材の粉じん、岩粉や石綿などの有害物質を吹き飛ばさないでください。
 - ◆ これらの物質は発がん性があると考えられています。
13. 吸気口や送風口をふさがないでください。
ノズル先端を絞り込む行為（ノズル先端に小径ホースを取り付けるなど）はしないでください。
ボール、ゴムボートなどに空気を充填する目的では、使用しないでください。
 - ◆ モーターの回転が異常に高速となり、本体内部の羽根が破損する恐れがあり、けがの原因になります。また、モーターが加熱し、火災の恐れがあります。
 - ◆ 速度制御回路が発熱し、回転数の調整ができなくなる恐れがあります。

14. 使用中は本体を確実に保持してください。
 - ◆ 確実に保持しないとけがの原因になります。
15. フル充電されたバッテリーを複数個続けて使用する作業では、本体が冷めるための時間を設けてください。
 - ◆ 複数個による連続作業は、本体に支障をきたすばかりでなく、本体の温度を上昇させて低温やけどをする恐れがあります。
16. 調節や付属品の交換、また保管するときは、バッテリーを取り外してください。
 - ◆ 誤って起動するのを未然に防ぎます。
17. 本体は、子どもの手の届かないところに保管してください。本機の操作に慣れていない人やこれらの使用説明を読んでいない人に本機の作動をさせないでください。
 - ◆ 使用方法を知らない人が使用するとたいへん危険です。
18. 保全をしてください。取り付けは間違いないか、各部品の損傷がないか、その他問題がないかチェックして、本機の使用に問題がないことを確認してください。損傷などあれば、使用せずに修理をご依頼ください。
 - ◆ 多くの事故は、点検作業を怠ったときに起きています。
19. バッテリーを乱暴に扱おうと液漏れが発生する場合があります。その場合、直接手で触れないでください。誤って触れた場合は水で十分洗い流してください。バッテリーの液が目に入った場合、直ちにきれいな水で十分洗い、医師の治療を受けてください。
 - ◆ バッテリーから漏れた液は炎症ややけどをもたらす恐れがあります。

20. 損傷したバッテリーを使用したり、不適切な使い方をしたりしないでください。バッテリーから蒸気が発生する場合があります。蒸気が発生したときは、直ちに周囲を換気し、医者の診断を受けてください。

◆ 蒸気は呼吸器を刺激する恐れがあります。

21. バッテリーを日光に長時間当てるなどの熱や、火、水、湿気にさらさないでください。

◆ 破裂する危険があります。



注 意

1. アクセサリーは、取扱説明書に指定してあるものを使用してください。
 - ◆ 指定外のアクセサリーを使用すると、故障の原因になります。
2. アクセサリーの接続は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
 - ◆ 確実にないと外れたりし、事故の原因になります。
3. アクセサリーを取り付けるとき、または点検・整備するときは、必ずバッテリーを取り外してください。
 - ◆ 不意に作動すると感電や事故の原因になります。
4. ストープなど高温のものに近づけないでください。
 - ◆ 変色や変形の原因になります。
5. 使用前に、ノズルなどのアクセサリーが、確実に取り付けられているか、必ず点検してください。
 - ◆ 事故や故障の原因になります。
6. 作動させたまま、台や床などに放置しないでください。
 - ◆ 事故の原因になります。

充電器についての注意事項

ここでは、充電器をお使いになるうえで、さらに守っていただきたい注意事項についてご説明します。

ご安全
注上
意の



警告

1. 電源プラグに合った電源コンセントを使用してください。
電源プラグの改造は、絶対に行わないでください。
アース回路付き充電器の電源プラグには、いかなるアダプターも取り付けないでください。
 - ◆ 純正電源プラグに適合した電源コンセントを使用しないと、感電の恐れがあります。
2. パイプ、ラジエーター、レンジ、冷蔵庫など、接地処理された媒体と身体が接触するのを避けてください。
 - ◆ 身体が接触すると、感電する恐れがあります。
3. 電源コードは乱暴に扱わないでください。
コードを使って充電器を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜いたりしないでください。
コードを熱、油、角のとがった場所、また可動部に近づけないでください。
 - ◆ コードが損傷したりもつれたりしていると、感電の恐れがあります。
4. やむを得ず、湿気の多い場所で充電器を使用する場合は、漏電遮断器（RCD）を設置して給電してください。
 - ◆ 漏電遮断器の設置で、感電する危険が低減されます。
5. 充電器は充電以外の用途に使用しないでください。
6. ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、可燃性ガス、接着剤などのある場所では充電しないでください。
 - ◆ 爆発や火災の恐れがあります。

7. 充電器のバッテリー挿入部分には充電用端子があります。水や金属片などの異物を入れないでください。
8. 紙類や布類、畳、カーペット、ビニールなどの上や、綿ぼこりなどほこりの多い場所では充電しないでください。
 - ◆ 火災の恐れがあります。
9. 充電中、異常発熱などの異常に気がついたときは、直ちに電源プラグを電源コンセントから抜き、充電を中止してください。
 - ◆ そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。

リサイクルのために

使用済みバッテリーのリサイクルにご協力ください

ポツシユは一般社団法人 J B R C に加盟し、使用済みバッテリー・工具用バッテリーのリサイクルを推進しております。

恐れ入りますが使用済みのバッテリーは、ポツシユ電動工具取扱店、ポツシユ電動工具サービスセンター、または J B R C リサイクル協力店へお持ちくださいますようお願いいたします。



【<http://www.jbrc.com>】



Li-ion

この電動工具は、リチウムイオンバッテリーを使用しています。リチウムイオンバッテリーは、リサイクル可能な貴重な資源です。使用済みバッテリーのリサイクル活動にご協力くださいますよう、お願いいたします。

ご使用済みのリチウムイオンバッテリーは、電動工具本体から取り外し、ショート防止のためバッテリー端子部に絶縁テープを貼ってお出してください。

のリ
サイ
クル
に

本製品について

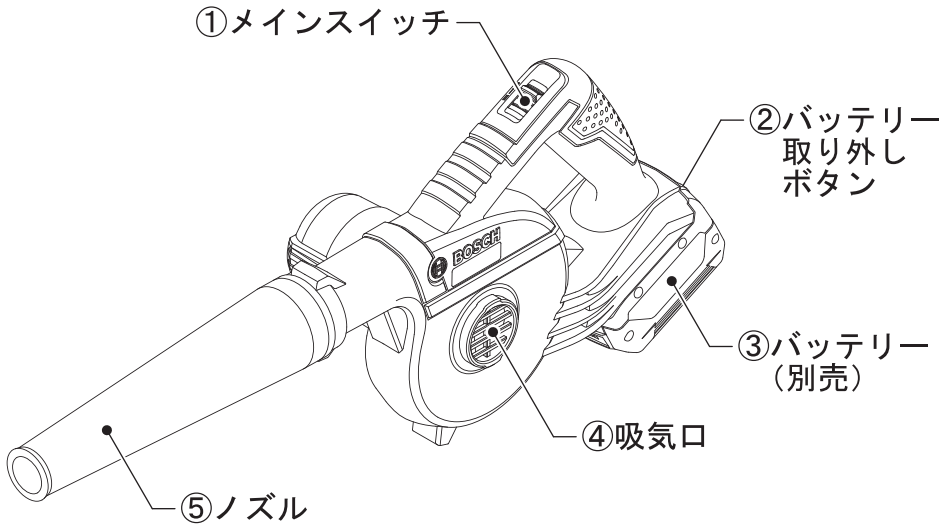
用途

◆ 切削、研磨、穴あけ作業で発生する無害物質（切り粉、金属片、石粉など）の吹き飛ばし

※ 専用のアクセサリーを使用すると、アンカー穴内の吹き飛ばしができます。

※ 熱い物、引火性の物、爆発性の物の吹き飛ばしには適していません。

各部の名称



つ本
製
い
品
てに

◆イラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

仕様

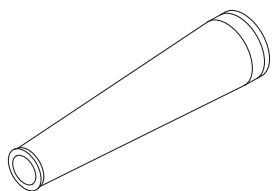
品番	GBL18V-120
定格電圧	DC18V
回転数	
高速時	17000min ⁻¹ (回転/分)
低速時	13000min ⁻¹ (回転/分)
風量	
高速時	2.0m ³ /分
低速時	1.5m ³ /分
風速	
高速時	75m/秒
低速時	55m/秒
1 充電あたりの作業時間 (目安) *1	
高速時	5 分/Ah
低速時	9 分/Ah
質量	1.0kg (バッテリー無し)
充電可能温度範囲	0℃～+45℃
使用/保管可能温度範囲*2	-20℃～+50℃
原産国	中国

*1 作業時間は、使用するバッテリーの容量により異なります。

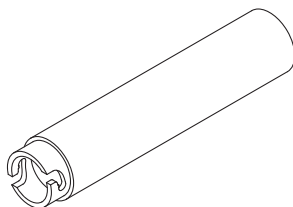
上記作業時間の目安は、1Ah あたりの作業時間です。

*2 0℃以下の環境では、設計上の十分な能力を発揮できないことがあります。

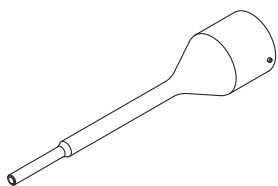
標準付属品



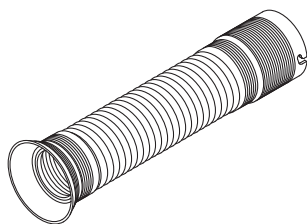
ノズル



延長パイプ



アンカーノズル



防じんカップ

つ本
製
い
品
てに

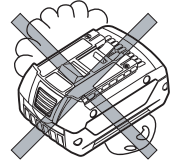
◆イラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

使い方

バッテリー③（別売）を準備する


● バッテリー③を点検する

- バッテリーは弊社指定のものか？
- バッテリーから液漏れが発生していないか？
- バッテリー端子が傷んでいたり、汚れていたりしていないか？
- バッテリーは十分に充電されていて、消費していないか？



● バッテリー③を充電する

充電については、『充電器の取扱説明書』を併せてお読みください。

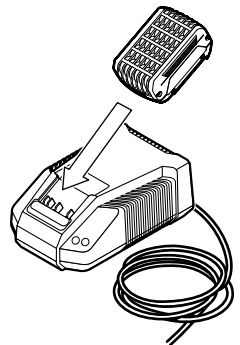
 リチウムイオン電池は、電池寿命に関係なくいつでも充電が可能です。また充電の中断が電池にダメージを与えることはありません。



警告

- ◆ 破損防止のため、弊社指定の充電器を使って、バッテリー③を充電してください。
- ◆ バッテリー③が熱くなっているときは、冷えてから充電してください。
- ◆ エンジン発電機・変圧器で充電器を使用しないでください。

1. 充電器の電源プラグを電源コンセントに差し込みます。
2. 充電器にバッテリー③を差し込みます。
充電が始まります。



3. 充電が終わったら、バッテリー③を充電器から抜きます。

4. 充電器の電源プラグを電源コンセントから抜きます。

☞ 新品のバッテリー③や長期間使用していなかったバッテリー③は、バッテリー本来の能力を発揮させるために、1時間程充電してから使用してください。

☞ 正しく充電しても使用能力が著しく低下するようになった場合は、バッテリー③の寿命が尽きたと考えられます。

新しいバッテリー③と交換してください。

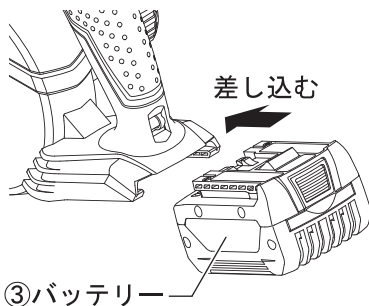
☞ 本機には、電子セル保護システム（ECP機能）がついております。本体が過負荷になった場合や、バッテリー③が過放電または作業可能温度外になった場合には、バッテリー保護のために本体が自動的に停止します。

● バッテリー③を取り付ける・取り外す

警告 ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、「メインスイッチ①」が“切”になっていることを確認してください。

取り付け

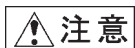
バッテリー③を、ブロフ本体のバッテリー差し込み口に“カチッ”“カチッ”と2回音がするまで差し込みます。



注意 ◆ 不意の脱落を防ぐため、確実に固定されているか確認してください。

☞ 本機は「バッテリー取り外しボタン②」を押しても、バッテリー③が外れないよう、バッテリー③の取り付けが二重ロックになっています。

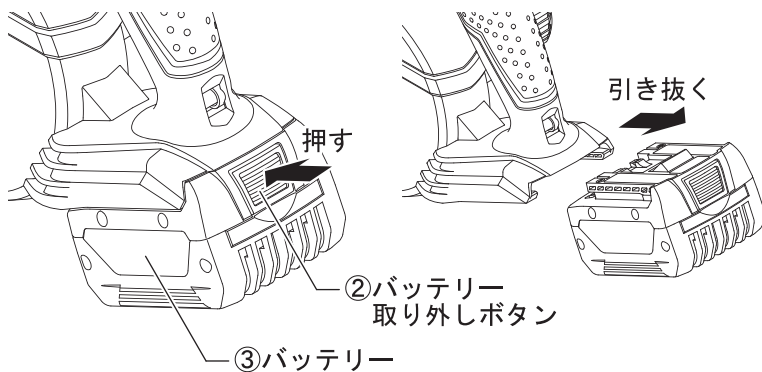
取り外し



注意

◆ バッテリー③を引き出す際、けがをしないよう注意してください。

「バッテリー取り外しボタン②」を押しながらバッテリー③をブロフ本体から引き出します。



作業前の準備をする



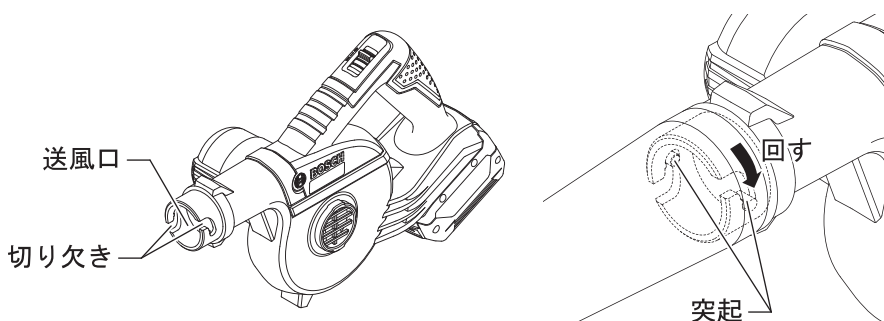
- ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、作業前の準備をするときは、ブロワ本体からバッテリー③を取り外してください。

● アクセサリーを取り付ける・取り外す

ノズル⑤の取り付け・取り外し

取り付ける

送風口の切り欠きにノズル⑤の内側にある突起を合わせ、ノズル⑤を時計方向（矢印の方向）にしっかり回して取り付けます。

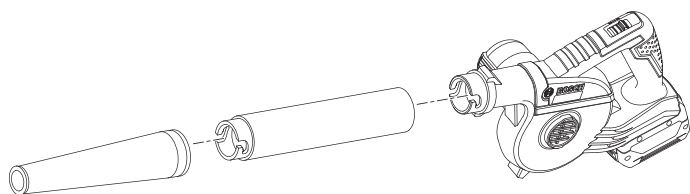


使
い
方

延長パイプを使用するとき

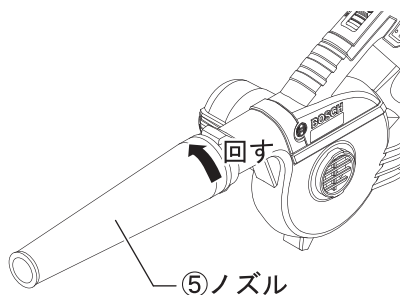
延長パイプを使用するときは、下記の手順で取り付けてください。

1. 送風口の切り欠きに延長パイプの内側にある突起を合わせ、延長パイプを時計方向にしっかり回して取り付けます。
2. 延長パイプの切り欠きにノズル⑤の内側にある突起を合わせ、ノズル⑤を時計方向にしっかり回して取り付けます。



取り外し

1. ノズル⑤を反時計方向（矢印の方向）に回し、送風口の切り欠きにノズル⑤の内側にある突起を合わせます。
2. ノズル⑤を引き抜きます。



延長パイプを使用しているとき

延長パイプを使用しているときは、下記の手順で取り外してください。

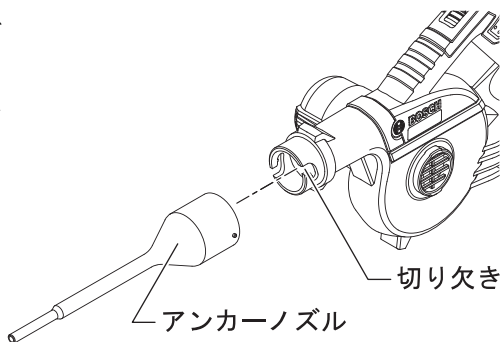
1. ノズル⑤を反時計方向に回し、延長パイプの切り欠きにノズル⑤の内側にある突起を合わせます。
2. ノズル⑤を引き抜きます。
3. 延長パイプを反時計方向に回し、送風口の切り欠きに延長パイプの内側にある突起を合わせます。
4. 延長パイプを引き抜きます。

アンカーノズルの取り付け・取り外し

アンカーノズルを使用すると、アンカー穴内の吹き飛ばしができます。

取り付ける

送風口の切り欠きにアンカーノズルの内側にある突起を合わせ、アンカーノズルを時計方向にしっかり回して取り付けます。

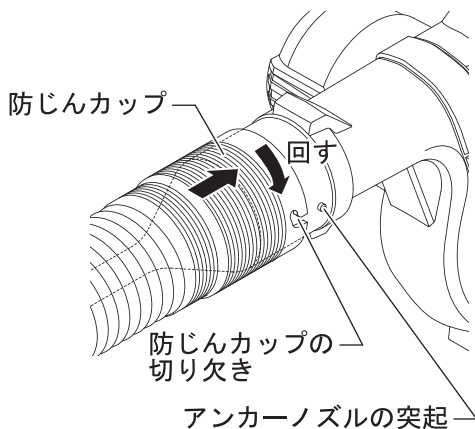
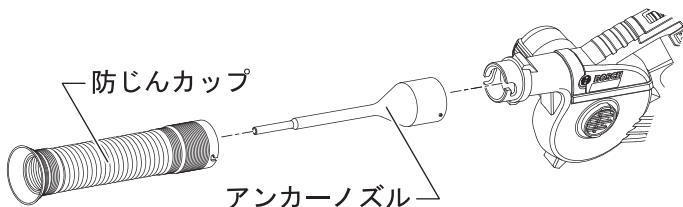


防じんカップを使用するとき

防じんカップを使用すると、アンカー穴内の吹き飛ばしをしたときに、作業
者側に飛び出る切粉などの飛散を防ぐことができます。

防じんカップを使用するときは、下記の手順で取り付けてください。

1. 送風口の切り欠きにアンカーノズルの内側にある突起を合わせ、アン
カーノズルを時計方向にしっかり回して取り付けます。
2. 防じんカップの切り欠きにアンカーノズルの外側にある突起を合わせ、
防じんカップを時計方向（矢印の方向）にしっかり回して取り付けま
す。



取り外し

1. アンカーノズルを反時計方向に回し、送風口の切り欠きにアンカーノズルの内側にある突起を合わせます。
2. アンカーノズルを引き抜きます。

防じんカップを使用しているとき

防じんカップを使用しているときは、下記の手順で取り外してください。

1. 防じんカップを反時計方向に回し、防じんカップの切り欠きにアンカーノズルの外側にある突起を合わせます。
2. 防じんカップを引き抜きます。
3. アンカーノズルを反時計方向に回し、送風口の切り欠きにアンカーノズルの内側にある突起を合わせます。
4. アンカーノズルを引き抜きます。




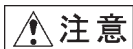
警告

◆ 「メインスイッチ①」が“入”になっていないことを確かめてから、バッテリー③を取り付けてください。

1 ブロワ本体にバッテリー③を取り付ける

バッテリー③を、ブロワ本体のバッテリー差し込み口に“カチッ”“カチッ”と2回音がするまで差し込みます。

 本機は、バッテリー③の取り付けが二重ロックになっています。



注意

◆ 不意の脱落を防ぐため、確実に固定されているか確認してください。

2 「メインスイッチ①」を操作する

スイッチの入／切

入：「メインスイッチ①」を“Ⅰ”または“Ⅱ”に合わせます。

Ⅰ：軽い物を吹き飛ばすときに合わせます

Ⅱ：重い物を吹き飛ばすときに合わせます

切：「メインスイッチ①」“0”に合わせます。

本機には、電子セル保護システム（ECP機能）がついております。本体が過負荷になった場合や、バッテリーが過放電または作業可能温度外になった場合には、バッテリー保護のために本体が自動的に停止します。

上記の状態が解消されると、再始動することができます。

本体が停止している状態で「メインスイッチ①」を“入”のままにすると、故障の原因になります。

3 作業する



- ◆ 作業中に振り回されないよう、ブロワ本体をしっかり保持して作業してください。
- ◆ 有害物、熱い物、引火性の物、爆発性の物は、吹き飛ばさないでください。



- ◆ 地面から 3cm 以上離して作業してください。
- ◆ 人や動物に直接風を当てないでください。
- ◆ 吸気口④にごみなどが入らないように注意してください。

困ったときは

故障かな？と思ったら

- ① 『取扱説明書』を読み直し、使い方に誤りがないか確かめます。
- ② 充電については、『充電器の取扱説明書』を読み直します。
- ③ 次の代表的な症状が当てはまるかどうか確かめます。

症 状	原 因	対 処
「メインスイッチ①」を“Ⅰ”または“Ⅱ”にしても作動しない	バッテリー③が消耗している	バッテリー③を充電するか、交換する
	バッテリー③の温度が最適温度範囲外になっている	バッテリー③が最適温度範囲内になるまで待つか、交換する
	本体の温度が使用可能温度範囲外になっている	作業可能温度範囲内になるまで待つ
	本体内の配線が断線している	修理を依頼する
スイッチが故障している	修理を依頼する	
振動や雑音が激しい	本体が故障している	修理を依頼する
電源が入って本体の作動音がするのに風が吹き出ない	本体の吹き出し口、またはノズルが詰まっている	本体の吹き出し口、またはノズルを清掃する
本体にアクセサリーが取り付けられない	本体の切り欠きとアクセサリーの突起の位置が合っていない	アクセサリーの取り付け・取り外しを参照し、正しい向きで取り付ける

修理を依頼するときは

- ◆ 『故障かな?と思ったら』を読んでもご不明な点があるときは、お買い求めの販売店または弊社コールセンターフリーダイヤルまでお尋ねください。
- ◆ 修理を依頼されるときは、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターにご相談ください。
- ◆ この製品は厳重な品質管理体制の下に製造されています。万一、本取扱説明書に書かれたとおり正しくお使いいただいたにもかかわらず、不具合（消耗部品を除きます）が発生した場合は、お買い求めの販売店または、ボッシュ電動工具サービスセンターまでご連絡ください。弊社で現品を点検・調査のうえ、対処させていただきます。お客様のご使用状況によって、修理費用を申し受ける場合があります。あらかじめご了承ください。

コールセンターフリーダイヤル ☎ 0120-345-762

土・日・祝日を除く、午前9:00～午後6:00

※携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161 をご利用ください。

コールセンターフリーダイヤルのご利用はできませんのでご了承ください。

ボッシュ電動工具サービスセンター

〒360-0107 埼玉県熊谷市千代 39

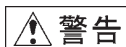
TEL 048-536-7171 FAX 048-536-7176

ボッシュ電動工具サービスセンター西日本

〒811-0104 福岡県糟屋郡新宮町の野 741-1

TEL 092-963-3486 FAX 092-963-3407


お手入れと保管




- ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、バッテリー③を取り外してからお手入れしてください。

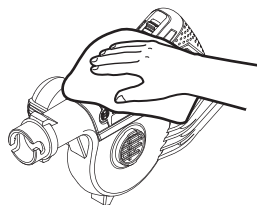
クリーニング

● 吸気口や送風口などに付いたゴミ、ホコリを取り除く

 本体にホコリがたまると故障の原因になります。

● 乾いた、柔らかい布で本体の汚れをふき取る

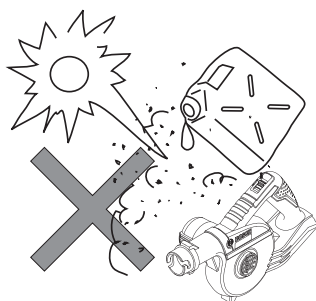
 変色の原因になるベンジンなど、溶剤を使わないでください。



保管

● ブロワを使った後は、きちんと保管する

- 子供の手が届くところ、または錠が掛からないところに置かない。
- 風雨にさらされたり、湿度の高いところに置かない。
- 直射日光が当たったり、車中など高温になるところに置かない。特に、バッテリーは 50℃以上になるところに置かない。
- ガソリンなど、引火性が高いものの近くに置かない。
- ショートを防ぐため、バッテリー端子に絶縁テープを貼ってください。



お手入れと
保管

